

日本栄養士連盟神奈川県支部

# 連盟レポート

第37号 令和6年1月発行

発行者 支部長 中丸ちづ子

編集責任者 松本清江

編集委員 濱谷由美子 乙部恵子

岩橋和代 中谷弥栄子

池田麻理 上池美勢子

## 寄稿

参議院議員 浅尾 慶一郎

明けましておめでとうございます。

甲辰(きのえたつ)の年となりました。甲辰の年はものごとが大きく伸びる縁起の良い年と言われております。前回の甲辰は前の東京オリンピックの年でした。映画「Always 三丁目の夕日」は東京オリンピックに向かう当時の「今日よりも明日が必ず良くなる」様子を描いており、特に第三編は昭和39年の様子を良く描いています。

実は、今年、私は還暦を迎える年男です。自分が還暦の年だからではありませんが、ものごとが大きく伸びる今年は、必ず良い年にしていきたいと思えます。また、高度成長期の社会の様に、明らかに成長を感じられる年にしていきたいです。

さて、平均年齢が低かった昔と異なり今は、人生100年の時代で、120歳の大還暦も夢ではない時代になりました。日本人の平均年齢は非常に高く、世界有数の長寿国です。かつて、私は、世界の医療関係者、製薬関係者、医療機器製造関係者が集い米国の首都のワシントンで行われたメディカルテクノロジーリーダーシップフォーラムと言う会議で、以下の様に発言し、会場を一瞬静まり返した経験があります。「我が国の一人当たり医療費は米国の半分以下であるが、米国よりもはるかに平均寿命が長い。それだけ、日本の医療の効率が良い。」世界の医療の最先端の国である米国において、彼らのプライドを傷つける発言であったからです。

もちろん、これには理由があります。一つの理由は、国民皆保険制度のもと、公的医療に購買独占があるので、価格が皆保険でない米国より安く抑えられると

いうことです。しかし、最大の理由は食生活です。我が国の医療技術が米国より進んでいるからではなく、食生活が大きく違うことが大きな理由です。肉、魚、野菜、穀物のバランスの良い我が国の食生活が日本の長寿に間違いなく貢献しています。学校給食、病院給食と様々な場面で、バランスの取れた美味しい食事を提供頂いている栄養士の皆さまはまさに長寿大国日本を支えて頂いている最大の功労者です。

これから、人生100年時代を迎えるにあたり、皆さまの仕事の重要性はますます高まります。小学校や中学校での給食の頃からバランスの取れた食事を習慣と出来るか否かも、それから健康に過ごせるかに大きく影響します。また、病院でも栄養価の高いものを食べて頂き、早い回復につなげることが出来ます。是非、引き続き日本の長寿のために頑張ってくださいと思います。



## 連盟活動から新たな扉を開こう!! ～職域事業部会からの声～

### 医療事業部会

2023年5月1日より厚生労働省、医療機能情報提供制度における医療従事者の人員配置報告職種に関して管理栄養士・栄養士が追加され医療従事者の職種として認められました。その後半年以上経過し、実際に医療施設勤務の管理栄養士・栄養士に向上はあったのでしょうか。一番多く聞こえてきた言葉としては「自分たちは医療施設に勤務してからは医療従事者として働いてきた。医療サポートチームの一員として他職種共同で栄養ケアプロセスを構築し、個人個人のその人らしい生を全うできるように支援してきた。他職種の方々からも医療従事者として認めてもらえていたため、今の段階では特に変化は無い」という意見が多かった様に思われます。

昨年2022年度の診療報酬改定では高度医療を提供している「特定機能病院」(神奈川県では北里大学病院・公立大学法人横浜市立大学付属病院・聖マリアンナ医科大学病院・東海大学医学部付属病院)では病棟専従管理栄養士として勤務した場合報酬が与えられるようになりましたが、一般的には管理栄養士の病棟配置は進んではいるものの、専従配置はまだ少ない状況だとの事でした。

「医療従事者として、管理栄養士・栄養士を採用する側としては人員確保をしていく上で重要であると考えられ、管理栄養士・栄養士の地位が高められる可能性もある。また、仕事をしていく上でさらに活躍し、実力を発揮しながら実績を作っていくことが大切だと思う」との意見もありました。

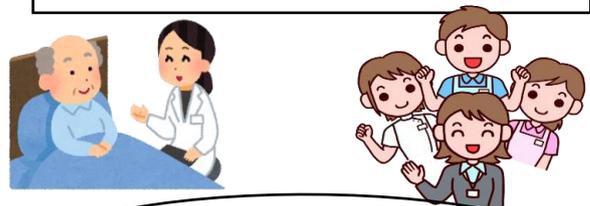
素晴らしいドアが開かれる事を願いつつ、今後に期待したいと思います。(高橋正子)

### 福祉事業部会

令和3年度の介護報酬改定では、自立支援・重度化予防の取り組みの推進として、栄養ケア・マネジメントの強化が図られました。利用者50人に一人の管理栄養士の配置が必要な、栄養マネジメント強化加算は管理栄養士の職場、活躍を広げるものとしても期待されます。算定率は厚生労働省、令和4年の資料によると4割に達していないようですが、強化加算取得のために管理栄養士を増員した施設もあるようです。実際に強化加算を算定している施設では、「管理栄養士の人数が増え、よりきめ細やかに栄養サービスが提供できるようになった」との声も聞きました。

令和6年は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬の同時改定があります。栄養士議員連盟の先生方のお力をお借りして、管理栄養士による栄養・食事管理が適正に評価され、さらに充実が図られるようお願いしていきます。

(池田麻理、乙部恵子)



令和6年度入会・継続のお申し込みを  
よろしく願いいたします。

### 神奈川県支部では

令和5年末、神奈川県では12名の国会議員の方々から栄養士議員連盟に加入され、管理栄養士・栄養士を応援してくださっています。連盟支部では、この議員さん方を中心としたセミナーや国政報告会などに出席したり各議員事務所を訪問したりして、私たちの要望事項にご理解とご支援をいただいています。また、選挙時には応援の活動を行っています。

より多くの会員の皆様に連盟へ加入していただき、活動をさらに充実させていきますようよろしくお願いいたします。

《お悔み》

島村 大参議院議員におかれましては、昨年8月30日にご逝去なさいました。

ここに謹んで哀悼の意を表します。

2区	菅 義偉	14区	赤間 二郎
3区	中西 健治	15区	河野 太郎
5区	坂井 学	17区	牧島 かれん
10区	田中 和徳	18区	山際 大志郎
11区	小泉 進次郎	20区	甘利 明
参議院	三原じゅん子	参議院	浅尾 慶一郎

### 編集後記

予測不能の事態が次から次に起きる昨今ではありますが、この一年も皆様と一緒に一歩ずつ歩みを進めていきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。  
編集担当一同